

[様式2]

おおさわ学園三鷹市立第七中学校  
令和8年度 サッカー部の活動方針・活動計画

令和8年4月20日

1 指導体制

顧問教諭等氏名		部活動指導員(休日限定)氏名	資格や経験等	
主顧問	田中 優斗	沖山 正則		
副顧問	大野 雄輝	部活動指導助手	資格や経験等	頻度
副顧問	中島 健介	沖山 正則		週1
副顧問				

2 部員数(令和8年4月現在)

	男子	女子	小計	合計
第1学年	6人	1人	7人	27人
第2学年	14人	0人	14人	
第3学年	6人	0人	6人	

3 年間目標

年間の目標	<p>・「自ら心と体を鍛える生徒」「よく協力し、他を思いやる生徒」が本校の教育目標である。やらされる練習ではなく、自分たちで練習の意味を考えながら取り組み、常に仲間を励ましなが、チームとして成長することを目指す。</p> <p>・技術の向上も大切であるが、学校生活を第一としたうえで「ルールを守ること」「仲間を大切にすること」「精一杯取り組むこと」を三つの柱として活動に励む。</p>
-------	--

4 活動方針

活動方針	<p>(1) あいさつ、返事、感謝の心を全員が持てるようにする。</p> <p>(2) 個々の技能の成長、チームの一員としてチームの成長させることを常に考える。</p> <p>(3) 実践的な練習の成果を確認するため、定期的に練習試合を行う。</p> <p>(4) 学校生活を第一とし、学校のきまり、授業への取り組みをしっかりと行う。</p>
------	---

5 指導内容・方法

(1)体罰・暴言等のない指導	部員との信頼関係を築くことで相互理解を図り、体罰・暴言等のない部活動を展開していく。また、顧問、生徒、保護者と様々な情報を共有し、部員一人ひとりの人権を重んじ、温かく見守る雰囲気をつくっていく。
(2)生徒間の暴力禁止	日ごろから、人間関係を深められるよう練習方法を工夫し、可能な限り練習場所に行く。 また、対外試合などでも相手選手を共に同じ競技をするなかまとして大切に、ラフなプレーや発言をしないよう指導する
(3)部活動指導員・指導助手の活用	外部指導員は活用しないが、部活動指導員を活用する
(4)事故防止・安全配慮	練習において、注意事項を説明してから行わせる

## 6 活動計画

(1)活動日		※曜日を記載
(2)活動時間	平日	15:45～17:15(1.5時間)※24時間表記
	休日	9:00～12:00(3時間)※24時間表記
(3)休養日		※曜日を記載 月曜日・水曜日・土曜日、日曜日のどちらか
(4)年間活動予定		
1学期	4月	部活動紹介
	5月	部活動保護者会(活動方針等説明) 夏季大会
	6月	夏季大会
	7月	
	8月	
2学期	9月	秋季大会・新人戦
	10月	
	11月	
	12月	Tリーグ
	1月	Tリーグ
3学期	2月	Tリーグ
	3月	三送会

### (5)参加予定大会

	主催団体等	大会名
1	中体連	夏季大会
2	中体連	秋季大会
3		
4		
5		

## 7 過去3か年の主な実績

	年度	主催団体等	大会名
1	特になし		
2			
3			
4			
5			